

## プレスリリース

2015年9月4日



エンベデッドシステム・ソリューション市場は、2015年度1兆110億円(4.3%増)の見込み。ADAS(先進運転支援システム)や自動運転、電気自動車(EV)等、高度でより安全・安心・低燃費実現に向けた開発が続いているため、自動車を中心とする運輸/建設機器分野および個人用情報機器(車載情報機器)分野が拡大している。

2016年度以降については、IoT向けの需要増などにより堅調に推移し、2018年度には1兆1,400億円(年平均6.3%増)まで伸長する見通し。

### エンベデッド・マーケットの実態を捉えたマーケティング資料

#### 「エンベデッドシステム・ソリューション市場の現状と展望2015年度版」発刊

IT分野専門の市場調査機関である株式会社ミック経済研究所(本社:東京港区、社長:有賀章)は、エンベデッドシステム・マーケットの市場実態を捉えたマーケティング資料「エンベデッドシステム・ソリューション市場の現状と展望 2015年度版」を発刊した、と発表しました。

これは、前回2014年度版のアップデート版で、10版目となります。

本調査は、前回同様、エンベデッドシステム関連ベンダー156社を対象として、面接取材を中心に、アンケート、電話調査を併用しながら最新情報を収集、主要ベンダー65社の個別実態を積み上げ、エンベデッドシステム・ソリューション市場全体を推定した資料となっています。

調査結果の概要は、以下のとおりです。

#### <エンベデッドシステム・ソリューション市場規模推移>

一つ、2015年度のエンベデッドシステム・ソリューション市場の市場規模は、1兆110億円となる見込です。(前年度比104.3%、表1)

表2に、製品分野別の売上高推移を示します。製品分野全体の4ヶ年の増加額(2012年~2015年)は1,300億円となりました。そのうちの67%、871億円を運輸/建設機器(自動車)が占めています。増加額の12%、156億円を占める個人用情報機器(カーナビ等)も自動車関連で、合わせて78%、1,027億円を自動車関連分野が占めています。

ADAS(先進運転支援システム)や自動運転、電気自動車(EV)等、高度でより安全・安心・低燃費実現に向けた開発が続いているため、自動車を中心とする運輸/建設機器の伸びが2013~2015年度の3ヶ年平均で14.1%増と著しく、2015年度には市場のほぼ3割を占める勢いであり、低調な分野の減少分を補い、更に市場のけん引役として期待されます。また、個人用情報機器(車載情報端末)も自動車分野であり、3ヶ年平均成長率6.8%で伸びています。

二つ、一方、2010年度時点で市場全体の23.9%を占め、最も規模の大きかった民生用通信端末(携帯電話)の減少が続いています。

また、携帯電話に加えて、AV機器・家電機器などの民生用機器も、海外メーカーの台頭が目立ち、国産メーカーの生産・開発拠点の海外シフトが進んでいるため、国内での開発は今後も厳しい状況が続くと予測されます。

また、震災による原発事故から個人・法人問わず節電に対する意識が依然と高く、太陽光発電システムや電力使用の見える化などの「エネルギー関連」の機器やシステムに引き続き注目が集まっています。その他にも温・湿度、CO2、放射線などを測るセンサーや画像・映像を使った「監視・モニタリング関連」のシステムへの注目度も高まっています。

三つ、全体的に横ばいから、緩やかですが増勢基調で推移してきたエンベデッドシステム市場においては、モバイル化やクラウド化の加速する中、今後はIoTに積極的に取り組む企業を中心に市場が活性化すると予想されます。

その他、スマートフォンへのシフトが進んだ携帯向けは再び徐々に伸びていくと予測されます。

また、太陽光発電システムやスマートメーターなど、今後、本格的なシステム構築が始まる環境・エネルギー関連市場と電力監視・セキュリティカメラ・トンネルなどの保全監視といった監視・モニタリング関連市場が拡大していくと予測されます。

なお、同資料の体裁は A4判970頁のファイル製本で、価格は205,200円(消費税含む)です。  
(ファイル製本版+PDF版248,400円とCD-ROM版410,400円もご用意しております)

報道関係からのお問い合わせは以下の担当にてお願いいたします。

株式会社ミック経済研究所

担当：小林 勇一

東京都港区芝 4-7-8 芝サンエスワカマツビル 10F

TEL：03-5443-2991

E-mail：[ykobayashi@mic-r.co.jp](mailto:ykobayashi@mic-r.co.jp)

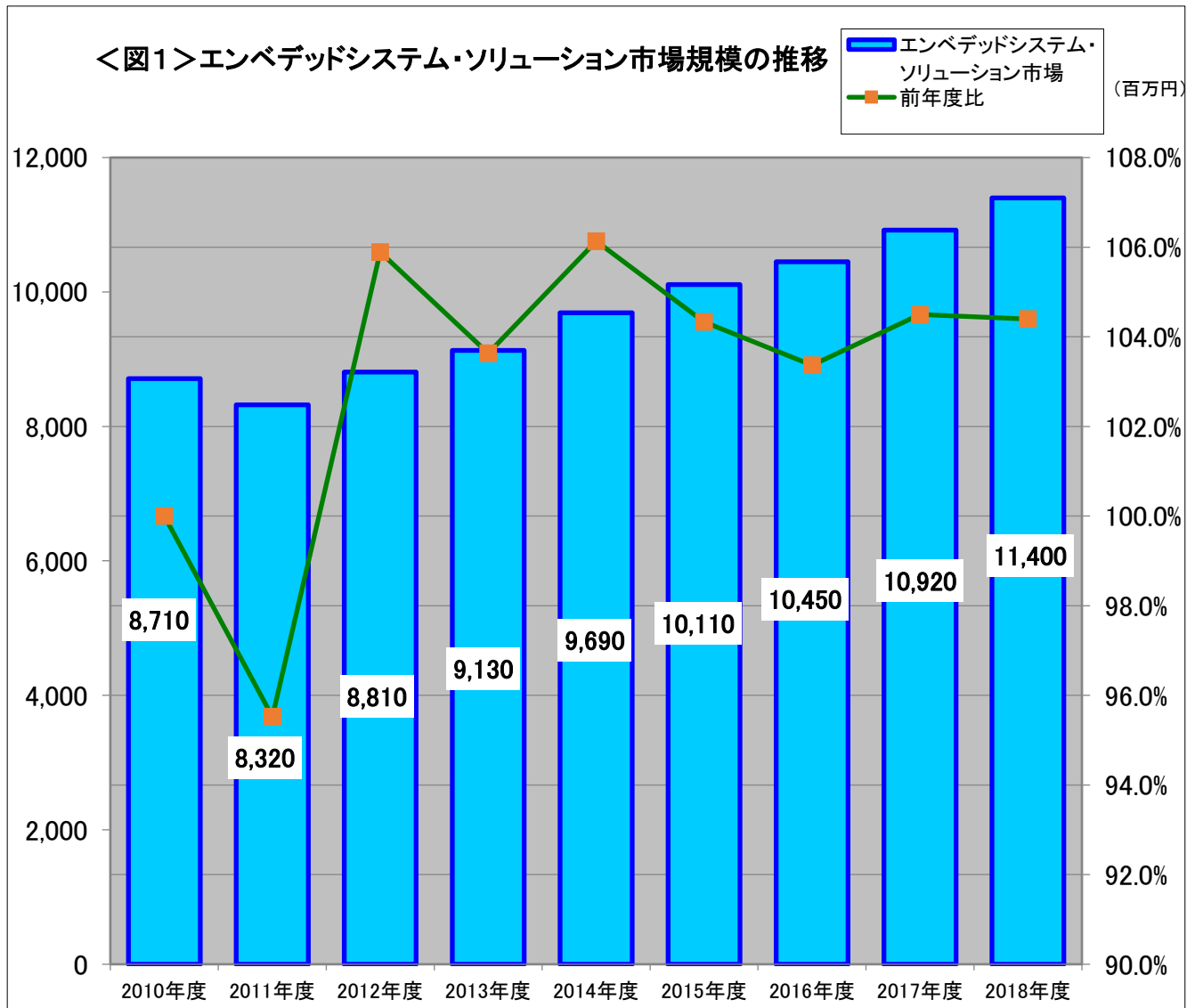
HomePage：[www.mic-r.co.jp](http://www.mic-r.co.jp)

当該資料の概要ページ：<http://www.mic-r.co.jp/mr/00900/index.html>

<表1>エンベデッドシステム・ソリューション市場規模推移

(単位:億円)

	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度
エンベデッドシステム・ソリューション市場	8,710	8,320	8,810	9,130	9,690	10,110	10,450	10,920	11,400
前年度比	100.0%	95.5%	105.9%	103.6%	106.1%	104.3%	103.4%	104.5%	104.4%



<表2>エンベデッドシステム・ソリューションの製品分野別売上高

(単位:百万円%)

	2012年度実績	2013年度実績		2014年度実績		2015年度(見込)		増額分(4年間)		平均伸長率(3年間)
	金額	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	金額	ウエイト	
市場合計	881,000	913,000	100.0%	969,000	100.0%	1,011,000	100.0%	130,000	100.0%	6.3%
AV機器	44,577	40,365	4.4%	38,671	4.0%	37,328	3.7%	-7,249	-5.6%	-4.3%
家電機器	3,974	4,447	0.5%	4,125	0.4%	3,799	0.4%	-175	-0.1%	0.0%
個人用情報機器	94,510	98,176	10.8%	106,731	11.0%	110,168	10.9%	15,658	12.0%	6.8%
教育・娯楽機器	5,529	6,328	0.7%	7,219	0.7%	7,598	0.8%	2,069	1.6%	12.9%
OA機器、コンピュータ周辺機器	86,044	86,716	9.5%	92,122	9.5%	92,330	9.1%	6,286	4.8%	3.9%
業務用端末機器	49,933	52,509	5.8%	57,576	5.9%	57,479	5.7%	7,546	5.8%	6.4%
民生用通信端末	112,479	98,689	10.8%	84,560	8.7%	80,107	7.9%	-32,372	-24.9%	-9.3%
通信設備機器	115,762	118,016	12.9%	125,465	12.9%	127,676	12.6%	11,914	9.2%	4.9%
運輸/建設機器	207,853	230,046	25.2%	257,117	26.5%	294,992	29.2%	87,139	67.0%	14.1%
工業制御/FA/産業機器	50,279	54,048	5.9%	57,404	5.9%	56,818	5.6%	6,539	5.0%	5.7%
設備インフラ機器	21,597	22,235	2.4%	23,546	2.4%	24,941	2.5%	3,343	2.6%	6.5%
医療・介護機器	21,770	24,629	2.7%	28,702	3.0%	28,739	2.8%	6,969	5.4%	11.4%
分析・計測機器	9,676	9,749	1.1%	10,140	1.0%	10,406	1.0%	730	0.6%	4.0%
監視・モニタリング関連	24,707	30,103	3.3%	34,202	3.5%	36,337	3.6%	11,630	8.9%	15.4%
エネルギー関連	12,095	14,538	1.6%	17,531	1.8%	19,490	1.9%	7,395	5.7%	19.0%
スマートアグリ/農業関連	864	1,026	0.1%	1,375	0.1%	1,652	0.2%	788	0.6%	26.0%
その他	19,351	21,380	2.3%	22,515	2.3%	21,142	2.1%	1,790	1.4%	4.6%

<図2>製品分野別売上高の推移

